| 機能ID | 中項目 | 機能名称 | 機能要件 | 実装区分 | 要件の考え方・理由 | 備考 | 適合基準日 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 0370188 | 7.9 滞納処分 | 配当計算書作成・管理 | 債権現在額申立情報の管理ができること。<br><br>また、債権現在額申立てのもととなる滞納処分の内容を自動で入力し、その内容を編集できること。 | 実装必須機能 | | | 令和8年4月1日 |
| 0370189 | 7.9 滞納処分 | 配当計算書作成・管理 | 繰上徴収情報の管理ができること。<br><br>変更後の納期限は時間の管理ができること。<br><br>法定納期限以前の繰上徴収により、法定納期限等が変更されること。 | 実装必須機能 | | | 令和8年4月1日 |
| 0370190 | 7.9 滞納処分 | 交付要求 | 交付要求について、債権現在額申立書の出力ができること。<br><br>また、債権現在額申立てのもととなる滞納処分の内容が初期設定され、その内容を編集して出力できること。 | 実装必須機能 | | | 令和8年4月1日 |
| 0370191 | 7.9 滞納処分 | 捜索 | 捜索を処分として入力し、差押通知、捜索調書、物件目録を出力できること。 | 実装必須機能 | | | 令和8年4月1日 |
| 0370192 | 7.9 滞納処分 | 捜索 | 捜索情報を管理できること。 | 実装必須機能 | | | 令和8年4月1日 |
| 0370193 | 7.9 滞納処分 | 利害関係者情報管理 | 債権者、第三債務者、執行機関、権利者、破産管財人（所在・名称）を、マスタ管理できること。帳票作成時に参照できること。 | 実装必須機能 | | | 令和8年4月1日 |
| 0370247 | 7.9 滞納処分 | 公売管理 | 公売情報について管理ができること。<br>公売情報に関する期間や日にちの管理については年月日だけでなく、時間まで管理できること。<br>同一公告時の各滞納者において、複数の物品の公売、及びそれらに対する複数の落札者に対応できること。 | 実装必須機能 | | | 令和8年4月1日 |
| 0370195 | 7.9 滞納処分 | 滞納処分の停止管理 | 滞納者に対する滞納処分の停止情報の管理ができること。 | 実装必須機能 | | | 令和8年4月1日 |
| 0370196 | 7.9 滞納処分 | 滞納処分の停止管理 | 滞納処分の停止を取消する期別について、任意に選択できること。滞納処分の停止要件を満たした期別は、自動で選択されていること。また、滞納処分の停止要件を満たさない期別については、手動で滞納処分の停止期別として選択できること。 | 実装必須機能 | | | 令和8年4月1日 |
| 0370197 | 7.9 滞納処分 | 滞納処分の停止管理 | 滞納処分の停止情報の文章について、編集機能を有すること。文章を複数登録できること。 | 実装必須機能 | | | 令和8年4月1日 |
| 0370198 | 7.9 滞納処分 | 滞納処分の停止管理 | 指定する管理番号で当該情報を管理し、出力できること。 | 実装必須機能 | | | 令和8年4月1日 |
| 0370199 | 7.9 滞納処分 | 滞納処分の停止管理 | 交付要求と滞納処分の停止が重複する期別について、滞納処分の停止による徴収権の消滅が優先されること。 | 実装必須機能 | | | 令和8年4月1日 |
| 0370200 | 7.9 滞納処分 | 滞納処分の停止管理 | 滞納処分の停止種類・滞納処分の停止理由が法令どおりであること。 | 実装必須機能 | | | 令和8年4月1日 |
| 0370201 | 7.9 滞納処分 | 滞納処分の停止管理 | 滞納者に対し他の滞納処分中の場合、アラートなどを表示して滞納処分の停止の処分対象の範囲外にできること。 | 実装必須機能 | | | 令和8年4月1日 |
| 0370202 | 7.9 滞納処分 | 滞納処分の停止管理 | 滞納処分の停止の取消の基因となる事実が生じた以後の期間に係る延滞金の免除の有無を選択できること。 | 実装必須機能 | | | 令和8年4月1日 |
| 0370203 | 7.10 時効管理 | 時効管理 | 時効完成年月日を期別ごとに管理できること。また、設定は一括でできること。<br>時効完成した滞納者に対して、時効完成期別か否かを自動で識別でき、滞納期別から除外されること。 | 実装必須機能 | | | 令和8年4月1日 |